

**2019年3月期 第1四半期
決算概要**

**長瀬産業株式会社
2018年8月3日**

目次

連結損益計算書	3
地域(国内・海外)別売上高	4
セグメント別売上高 2期比較	5
セグメント別営業利益 2期比較	6
連結貸借対照表	7

連結損益計算書

- 売上高：基盤領域(機能素材・加工材料)を中心に好調に推移したことにより、全体として増収
- 営業利益：増収に加え、製造子会社における収益性の改善等により、増益

(単位: 億円)

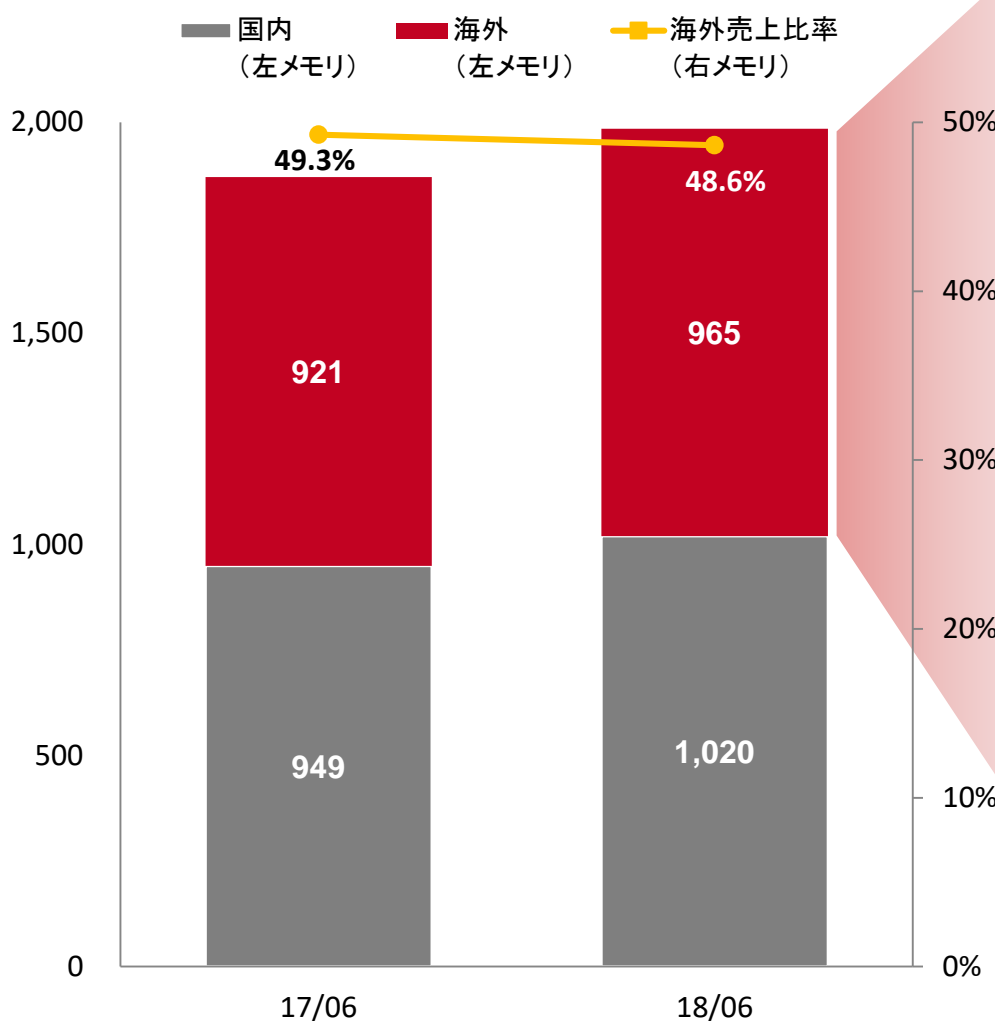
	17/06	18/06	増減額	前年同期比	通期見通し
売上高	1,871	1,986	+ 114	106%	8,280
売上総利益	240	265	+ 24	110%	1,073
<利益率>	12.9%	13.3%	+0.5%	—	13.0%
販売費及び一般管理費	184	195	+ 10	106%	818
営業利益	56	69	+ 13	124%	255
経常利益	63	76	+ 12	120%	275
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	54	+ 20	158%	186
US\$レート (期中平均)	@ 111.1	@ 109.1	@ 2.0 円高		@105
RMBレート (期中平均)	@ 16.2	@ 17.1	@ 0.9 円安		@ 16.5

【為替変動による18/06期実績 売上高および営業利益への影響額】
 売上高: 約+16億円 営業利益: 約+0.7億円

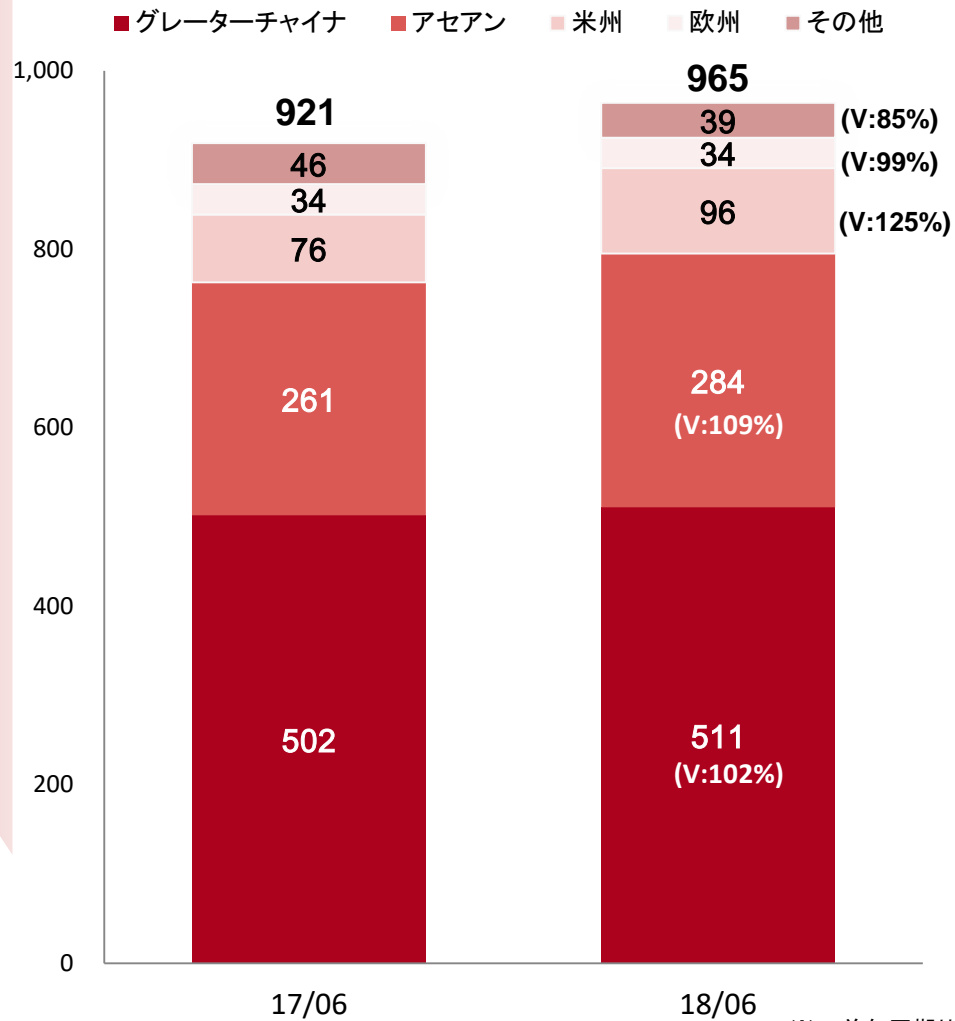
地域(国内・海外)別売上高

■国内事業に加え、アセアンおよび米州を中心に海外事業が好調に推移(海外売上比率48.6%)

国内・海外売上高(億円、%)



海外売上高の地域別内訳(億円、%)

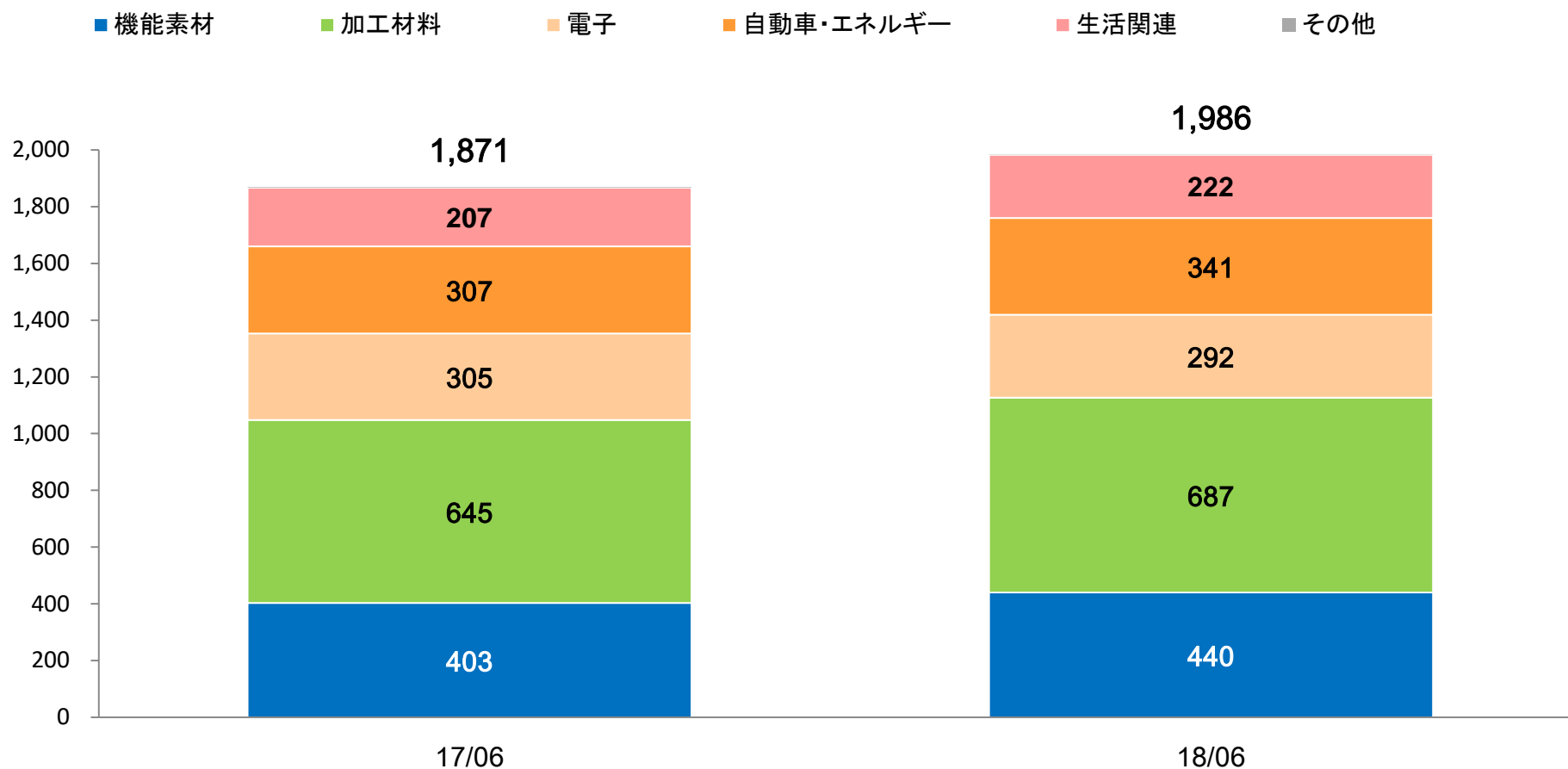


※V: 前年同期比

セグメント別売上高 2期比較

- 機能素材：自動車生産台数の堅調な推移およびナフサ価格の上昇等により塗料およびウレタン原料の売上が増加、またエレクトロニクスケミカル等の売上が増加し、更に前第2四半期連結会計期間に買収した米国のディストリビューターの売上が加わったこと等もあり、増収
- 加工材料：国内外において、合成樹脂および情報印刷関連材料等の売上が増加し、増収

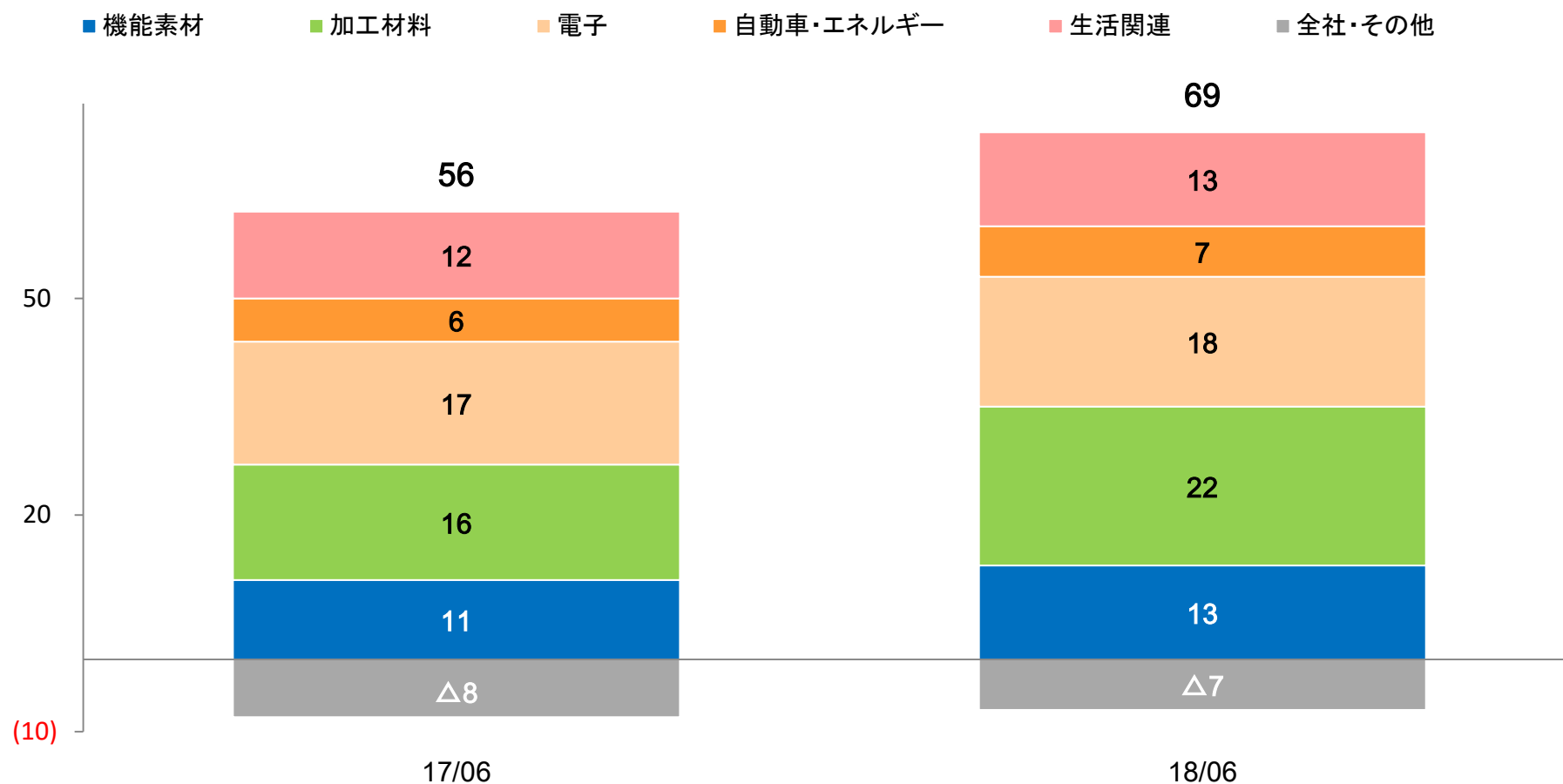
セグメント別 売上高（億円）



セグメント別営業利益 2期比較

- 加工材料: 増収に加え、国内外の製造子会社の収益性の改善等により、増益
- 電子: グレーターチャイナにおける高収益ビジネスが堅調に推移したこと等により、増益

セグメント別 営業利益 (億円)



連結貸借対照表

■資産：売掛金・たな卸資産の増加および保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等により、136億円増加

■負債：短期借入金やCPの増加等により、95億円増加

■純資産：親会社株主に帰属する四半期純利益54億円の計上のほか、その他有価証券評価差額金の増加等により、40億円増加

■自己資本比率は、0.5ポイント減少し、52.8%

資産

	18/03	18/06	増減額
流動資産	3,533	3,643	+ 110
現金・預金	433	418	14
受取手形・売掛金	2,259	2,315	+ 55
たな卸資産	736	804	+ 67
その他	103	105	+ 1
固定資産	2,161	2,187	+ 25
有形固定資産	672	666	5
無形固定資産	410	401	9
投資・その他の資産合計	1,078	1,118	+ 40
投資有価証券	1,004	1,048	+ 44
その他	74	70	3
資産合計	5,694	5,830	+ 136

負債及び純資産

(単位：億円)

	18/03	18/06	増減額
流動負債	1,929	2,110	+ 180
支払手形・買掛金	1,180	1,195	+ 14
借入金・CP・1年内償還予定の社債	480	681	+ 201
その他	269	233	36
固定負債	676	591	84
長期借入金・社債	379	279	99
退職給付に係る負債	145	146	+ 0
その他(繰延税金負債等)	152	166	+ 14
負債合計	2,606	2,702	+ 95
純資産	3,088	3,128	+ 40
株主資本	2,502	2,523	+ 21
その他の包括利益累計額	533	553	+ 19
その他有価証券評価差額金	507	523	+ 15
為替換算調整勘定	29	31	+ 2
その他	3	2	+ 0
非支配株主持分	51	51	0
負債及び純資産合計	5,694	5,830	+ 136



<https://www.nagase.co.jp/>

当プレゼンテーション資料には、2018年8月3日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。